



- ①新しい葛葉荘の施設内を職員の案内で内覧する地域住民
- ②熱心に職員の説明に耳を傾ける内覧会に訪れた見学者
- ③養護老人ホーム葛葉荘の竣工式&開所式のオープニングセレモニーで元気いっぱい踊る葛巻保育園児
- ④竣工式であいさつする鈴木町長と関係者、入所者の皆さん
- ⑤玄関を入りすぐのエントランスホールから左手に見える中央廊下
- ⑥開所を祝い乾杯をする入所者の皆さんと関係者



# くずはそう 養護老人ホーム葛葉荘 快適な暮らしをお届けします

## 商工会女性部が花植え 葛葉荘に彩りを添える

町商工会女性部は7月15日、20個のプランターに花を植え養護老人ホーム葛葉荘の玄関前に設置。色とりどりの花は新しい施設に彩りを添え、訪れた人の目を楽しませています。



## 養護老人ホーム葛葉荘の概要

- ▷所在地 葛巻町葛巻第17地割39番地3 (田子)
- ▷敷地面積 8,980.95㎡
- ▷構造 本館 木造平屋建て (建築面積2,693.75㎡、延床面積2,543.00㎡)
- ▷定員 50人 (50室)  
※50室のうち6室は2人部屋 (夫婦部屋) として利用可能
- ▷主な特徴
  - ①町産カラマツ材を多く使用し、温かみのある居住空間を創造
  - ②段差の解消や手すりを設置しバリアフリーに配慮
  - ③全室個室により居住性やプライバシーを保護
  - ④準耐火構造、ユニット (各棟) ごとに避難口の設置、自家発電設備を備えるなど安全面、防災面へ配慮



## 葛葉荘の完成見学会 約230人が訪れる

7月8日と9日の2日間、養護老人ホーム葛葉荘の完成見学会が行われ、両日で約230人の地域住民らが訪れました。

照り付ける日差しの中、見学に訪れた人は、職員の説明に感嘆しながら町産カラマツ材を使用した木の温もりを感じる施設内をくまなく見学しました。また、談話室などの休憩スペースでは、腰掛けて談笑する姿がこちらこちらで見受けられ、心地よい空間を満喫していました。

見学会を終えた遠藤トエさん (田子・86歳) は「どこを見ても立派で感心しました。一番印象に残ったのは、お風呂です。とてもきれいで、使いやすいそうでした。」と、施設を余すところなく見学し、充実した様子でした。

## 町産カラマツ材を多用 バリアフリーへも配慮

養護老人ホーム葛葉荘の竣工式と開所式は7月18日、入所者や関係者ら約110人が参加して行われました。

玄関前で行われたオープニングセレモニーでは、葛巻保育園児が元気いっぱいのダンスを披露。続いて、関係者らによるテープカットが行われました。

竣工式は、同施設内の食堂・ホールで行われ、鈴木町長は「新しい葛葉荘は、町産カラマツ材をふんだんに使用し、温かみのある空間に溢れ、手すりやバリアフリーにも配慮されています。入所者の皆さまには、今後も住み慣れた地域で安心して生き生きと生活していただきたい」と式辞。続いて、工事関係者に対して感謝状を贈呈しました。

## 指定管理者の(福)誠心会 和野理事長が開所宣言

竣工式に引き続いて行われた開所式では、葛葉荘の指定管理者である社会福祉法人誠心会の和野喜一理事長が開所を宣言。入所者を代表して葛葉荘互助会長の釜石國夫さん (72歳) が「立派な建物をありがとうございます。これからもみんなで仲良く暮らしていきたいと思えます」と感謝の言葉を述べました。